

第18回 立川 篤氏

- 講演者: 立川 篤 氏 (東京理科大学)
 - 題目: Partial regularity of minimizers for double phase functionals with variable exponents
 - 日時: 2023年 3月 9日 (Thu) 16:30 ~ 17:30
 - 場所: 数学科セミナー室 (4号館3階)

[seminar](#), [2022](#), [new](#), [analsemi](#)

abstract

本講演では Φ -nonstandard growth というタイプに分類される汎関数のうち Φ -double phase type と呼ばれるものの最小点を与える関数 (写像) の正則性の問題を扱う. double phase type とは, 汎関数を定める被積分関数の, 未知関数の微分に関する増大度の指数が定義域のある部分集合では p その補集合では $q (> p)$ となるタイプを言う. このタイプの汎関数に対する解の正則性の問題は, 2015年に Maria Colombo と Giuseppe Mingione の共著で, 相次いで発表された論文で取り上げられて以来, 盛んに研究されるようになった. 本講演では, このタイプで, さらに上記の指数 p, q が関数となっている場合に対する部分正則性 (小さい集合を除いての正則性) に関して最近得られた結果を報告する. [[6](#)]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2022/18?rev=1677564366>

Last update: **2023/02/28 15:06**

